

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス本八幡教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日 ～ 2026年 3月 4日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特定・状況等に応じた専門性のある支援を提供している。	・職員間での情報を共有し、課題に合う支援を検討し、提供をしている。 ・社内での専門職員による研修の場を設けたり、社外の研修等を実施し、より専門性のある支援を提供できるよう努めている。 ・必要な道具を揃える。	・引き続き専門職員だけでなく、全職員がスキルアップできるように研修等を行っていく。
2	個別支援を中心に楽しい雰囲気作りをしている。	・固定化を防ぐために、いろいろな道具等を使用し、支援をしている。 ・保護者が確認したり、お子さんが一緒にいる環境で支援をしている。	・引き続き全職員で、教室内のアイデアを出し合って、楽しい教室づくりをしていく。
3	当日の様子や近況を情報共有し支援につなげている。	・こども一人一人に寄り添いながら、コミュニケーションを豊富にし、安心できる関係づくりをしている。 ・保護者ともこまめに情報共有し、安心できる環境を設定し、コミュニケーションを図れるようにしている。	・引き続き保護者との情報共有をしていき、相談事に対応していく。また、信頼関係を構築していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもとの活動する機会がない。	・個別支援中心の為、地域との交流する時間の確保が難しい。 ・安全面や個人情報保護の観点から、現時点では機会を設けることが難しい。 ・事業所でのイベントをメインとしている。	・地域の方が来所された際は受け入れ態勢を整える。 ・安全面を確保した上で事業所でのイベント等に参加出来る機会を設けられるか検討する。
2	保護者同士の交流会がすくない。	・お迎え等の場面で保護者同士が出会う場面はありますが、特段保護者の交流は出来ていない。 ・各ご家庭で賛否があり、調整が難しい。	・保護者のニーズや意見を聞き取り、調整を行っていく。 ・保護者参加型のイベントを検討していく。
3	SNS等を活用した発信が少ない。	・常に連絡は電話での共有となっている。 ・発信するためのSNSの活用はできていない。 ・ネット環境、個人情報保護の観点から使用していない。	・安全な環境が確保できるか検討し、取り組みを検討していく。